

備えよ！常に

代表取締役会長 河内 一友

あけましておめでとうございます。

今年は開局 65 周年を迎えます。ぜひ視聴者、リスナーの方々やイベントへの参加者に喜んでいただけるような番組、イベント制作をお願いしたいと思います。

昨年は、長年にわたって懸案事項だった当社発のネット 3 番組『世界の日本人妻は見た！』『プレバト！！』『林先生が驚く 初耳学！』がいずれも好調で、系列各局に対しても大いに貢献できました。『情熱大陸』も引き続き、根強い視聴者の支持に支えられるなど、これらは厳しい制作環境の中、東京の制作チームを中心とした皆さんの奮闘に心から感謝いたします。ローカルでも『ひるおび！』『ちちんぷいぷい』『VOICE』の昼から夕方にかけての視聴率も好調で、流れがよくなった結果、GP 帯視聴率の底上げに大いに貢献しています。また、報道局制作のドキュメンタリー『映像'15 家族づくり～子どもたちと里親の一年～』が日本放送文化大賞の準グランプリを受賞したことも MBS のブランド力を大いに高めました。関係各位の努力に心から敬意を表します。

一方、ラジオは、3 月から FM 補完の放送がいよいよ始まります。プロ野球中継、音楽番組などで FM による臨場感あふれる放送で、番組作りの新たな可能性を広げてほしいと思っています。また多くのスマホで FM 受信チップの機能を利用できるようになれば、AM のようなノイズ対策があまり必要ない上に、現在のようなスマホのアプリを起動してラジオを聴くよりもはるかにバッテリーの消耗が少なくなることから、気軽にラジオに接してもらえる可能性が高まります。特にスマホユーザーの若者やかつての深夜ラジオ世代にもう一度ラジオに戻ってきてもらうきっかけになればと期待しています。ラジオでは、すでに MBS がリードする形で「J : COM」や「radiko」でも聴くことができるなど聴取の幅を広げてきました。当社にとって FM での放送は、まさに第二の開局ともいえる大きな出来事です。この FM 補完でラジオへの関心を持ってもらい、再びより多くの人に聴いていただけるきっかけにしてほしい。まさに大阪から民放初のラジオ放送を実現した先輩たちのパイオニア精神を引き継いで頑張っていたいただきたいと思います。

最後に 2011 年 4 月に発表した 10 年後の MBS のあるべき姿を実現するための経営方針である「MBS VISION2020」を昨年暮れに改訂しました。策定当初は、4K、8K、FM 補完などは全く予想もしていないものでした。こうした激しいメディア環境の変化に対応するために改訂したのですが、2020 年までにはさらに思いもよらない大きな変化が訪れるかもしれません。この改訂版をしっかりと頭に叩き込んでもらうとともに、ぜひアンテナを張り巡らせ、将来のメディア環境の変化に対応できるように準備を怠らないよう常に努力していただきたい。

今年の干支は丙^{ひのえさる}申です。丙は「樹木が伸びて形が現れる頃」で申は、「果実が成熟し固ま
っていく状態」という意味があるそうです。60 年前の丙申の年には、日本は経済白書で語
られた「もはや戦後ではない」という言葉が流行語になるなど時代の転換点を迎えました。
また放送界では大阪で NJB（後の MBS）や ABC などが出資した OTV（大阪テレビ）が本放送
を開始するなど大阪でのテレビ時代の幕開けとなった年でもあります。それだけに今年
は激動のプロローグになるかもしれません。今年 1 年さらに成長、発展していけるよう
に皆さんと一緒に邁進したいと思います。